考え方

　教科書の考え方に基づいて動的計画法を用いた．問題をいくつかの部分問題にわけて 解いていくという考え方である．次にどういう状態になるかという次の遷移状態を考 えて実装した．

工夫した点

1. 関数にしたので複数の条件で行える．

注意点

1. 教科書とは if 文の条件が異なる．